

大雪除雪対応建設会社等に感謝状

県が150者、2組合の対応たたえる

県土木部は、2月14日から16日にかけての記録的な大雪で、県管理道路の除雪に対応した建設会社の取り組みをたたえようと、所長名の感謝状を贈った。除雪対応での感謝状贈呈は今回が初めて。150者、2組合が対象。昼夜を分かたず、県民生活を守るための活動に従事した地域建設業の労苦に応えた。

2月の大雪は白河市で1日当たりの降雪量が観測史上最深、相馬市でも昨年の約7倍の積雪を観測するなど、中・浜通りで記録的な量に達した。県管理道でも61ヵ所で規制措置が取られるなど各所で道路網が寸断。交通がまひ状態に陥る中で、除雪を担う建設会社は昼夜を通して稼働し続けた。

感謝状は、大雪に対応するため、土木部が建設事務所単位で立ち上げた地方対策本部の下で除雪に当たった県北、県中、県南、相双地方の各社と、他地方から中・浜通りの県管理道除雪を支援した建設会社に対して贈った。

感謝状が贈られたのは次の各社・団体（事務所単位）。

- 県北建設：三井住建道路東北支店福島営業所、富久泉工業、福新建設、東信建設、多田建設、高橋工業、大佐藤建設、信陵建設、佐藤工業、小林土木、香野建設、丸立渡辺組、古俣工務店、尾形工業、一新建設、安齋土木、齋藤建設工業所、東信建設工業、菅信建設、日本道路福島営業所
- 保原土木：大沼林産工業、大友組、根本建設、利根川組、森藤建設工業、渡辺組、渡辺建設、霜山砕石工業、渋谷建設、佐藤建材工業
- 二本松土木：丸中建設、本多建設、本多組、深谷産業、長谷川建設、野地組、菅野土建、菅野建設工業、佐藤組、齋藤建設工業、齋藤建設、川名建設工業、川崎開発、尾形土建、石橋建設工業、昭和土建工業
- 県中建設：渡富建設、福島ニチレキ、田母神建設、だいわ大光建設、昭和建設工業、三立土建郡山支店、公益土木、関組、片山産業、フルカワ産業、フルカワ工業、二嘉組、今田組、むさし建設、共立社
- あぶくま高原道：あぶくま高原道路管理事業協同組合
- 三春土木：渡辺建設、吉田土建、富士工業、藤倉建設、福浜大一建設三春支社、東友建設、富岡工業、高橋建設、鈴船建設、秀和建設、三和工業、齊藤組、泉建設、石覚組、トリアス、環境土木、信和創建
- 須賀川土木：東京建物リゾート羽鳥湖高原レジナーの森、横山建設、八木沼組、関根組、新道建設、赤羽組、あおい
- 石川土木：水谷工業、鈴五建設工業、福産建設、トーホクオカベ、志賀建設、創誠、佐川建設、小浜組、熊田建設、榊枝建材
- 県南建設：三金興業、菊池組、協同組合県南建設資原リサイクルセンター、大高工務所、塩田建設工業、ヨシダ建設、兼子組、平成工業、仲和建設、高田工業、あおい矢吹支店、宮崎工務所、福島県南土建工業、鈴木建設、神林建設、小林土木白河支店、平和郷管理羽鳥管理事務所、渡部工務所
- 棚倉土木：湯座建設、矢祭建設、緑川建材工業、藤田建設工業、深谷建設、森建設、藤田組、キコー
- 相双建設：横山建設工業、濱田建設工業、中村土木、東北建設、滝建設工業、相馬造園土木、関場建設、庄司建設工業、中里工務店、後藤建設工業、草野建設、小野建設、石川建設工業
- 富岡土木：横山建設、三瓶組、田中建設、大和田建設、五社山建設、松本石材建設、丸川建設、西本建設、泉田組、東北土木、小畑建設、桂建設、丸東、草野建設、橋本組、五大、加藤建設

全建が除雪作業状況まとめ

2月の東日本地域の豪雪

全国建設業協会（全建、浅沼健一会長）は3月7日（金）、2月14日から16日にかけての東日本地域の記録的豪雪で、本県をはじめ宮城県・群馬県・埼玉県・山梨県・長野県・静岡県との7建設業協会の会員企業が取り組んだ除雪作業の結果を発表した。それによると初動活動期間は3～19日間で、延べ138～1,171社の会員企業と、同1,899～9,167人の作業員が不眠不休で除雪に当たったという。

また、新潟県建設業協会は埼玉県・山梨県・前橋市などに2～12日間、静岡県建設業協会は山梨県へ7日間にわたり、会員企業が除雪機械と除雪オペレーターを派遣。長野県建設業協会も山梨県に除雪オペレーターを6日間派遣した。

全建では、県建協が地域を越えて他県に大規模な除雪支援を行ったのは今回が初めてとしている。